

西荻窪駅周辺まちづくり懇談会第1回

平成30年12月9日(日)

午前の部:10:00~12:00

午後の部:14:00~16:00

桃井第三小学校 東校舎2階 多目的室「桃の花」

杉並区 都市整備部 市街地整備課 拠点整備係

● 本日の次第 ●

- 1. 開会
 - (1)挨拶
 - (2)担当者紹介
- 2. グループ懇談
 - (1) まちの強みと弱み
 - (2) まちの将来像(まちが目指すべき方向性)
- 3. 各グループの発表
- 4. 次回の予定
- 5. 閉会

1. 開 会

(1)挨 拶

杉並区 都市整備部 拠点整備担当課長 安藤 武彦

西荻窪駅周辺のまちづくりの流れ

平成 28 年度 西荻地域まちづくりアンケート調査実施

平成 29 年度 西荻まちづくりワークショップ実施

平成30年度 西荻窪駅周辺まちづくり懇談会の開催(全2回開催予定)

第1回テーマ:地区の目指す将来像

第2回テーマ:まちづくりのコンセプト

平成31年度以降 西荻窪駅周辺まちづくり懇談会の開催

平成 30 年度の成果を踏まえてテーマ等を設定し、引き続き、 まちづくり懇談会を開催していきます。

地域発意によるまちの将来像の取りまとめ

(2)担当者紹介

【杉並区】

都市整備部 拠点整備推進担当課長 安藤 武彦都市整備部 市街地整備課 拠点整備係 係長 白鳥 文清(司会) 樋口 純安藤 由貴

【受託事業者:ランドブレイン株式会社】

谷口 眞志 (総合運営) 川島 弘明 (グループA) 六本木 晃夫 (グループB) 田中 元清 (グループC) 佐久間 涼 (補佐・記録)

2. グループ懇談

(1)本日のグループ懇談の到達目標

[本日のグループ懇談の目的]

●「まちの将来像(まちが目指すべき方向性)のイメージ」を共有する。



【本日のグループ懇談の到達目標】

●「まちの将来像(まちが目指すべき方向性)」に欠かす ことのできない単語(キーワード)を集約し、参加者で 共有する。

(2)グループ懇談の進め方

- ○2段階のワークショップ(※)により「まちの将来像(まちが目指すべき方向性)」に欠かすことのできない単語(キーワード)を集約します。
- ※参加者自身が意見交換に加わるなど、参加体験型、双方向性のグループ学習を行うこと。

第1段階(グループ懇談①)

●「西荻窪駅周辺のまちの強み(良いところ)と弱み(悪いところ)」 について意見を出し合い、意見交換をしながら意見集約します。



第2段階(グループ懇談②)

● 「西荻窪駅周辺の将来像(まちが目指すべき方向性)」について 意見を出し合い、意見交換をしながら意見集約します。

(2)グループ懇談の進め方

●ワークショップの進め方

① 3つのグループごとに、各テーマに沿ってご自身の意見を出し合います。⇒ポストイットにご自身の考えを記述し、机上の台紙に貼り付けます。

(グループ懇談1)

- 強みに関するお考え:緑のポストイット
- 弱みに関するお考え:ピンクのポストイット

(グループ懇談②)

- ・将来像に欠かせないキーワード: 黄色のポストイット
- ② 貼り付けた各人の考えについて意見交換を行い、多くの方が共感できる意見を抽出します。

(3)ワークショップを行う際の注意点等

- ①配布資料はあくまでも参考資料です。日頃から思い、感じているご自身の意見を出し合いましょう。
- ②意見交換の際に出された意見は否定せず、共有できる部分を見つけましょう。
- ③より多くの参加者が発言できるよう運営しますので、ご理解ご協力をお願いします。

3. 各グループの発表

(1)グループA

(2)グループB

(3)グループC

4. 次回の予定

5. 閉 会